

# 業 務 瓦 版

2012年11月21日

第 3 号

J R 東海 労新幹線地本

業 務 部

## 新幹線エンジニアリング株式会社 (SEK)と団体交渉開催！

新幹線地本は2012年11月21日、発第6号「団体交渉開催の申し入れ」について新幹線エンジニアリング株式会社（SEK）と団体交渉を開催しました。SMTとの団体交渉につづき、SEKとも組合員の声に基づいて出向先会社の労働条件改善のための協議が実現しました。

回答と主な議論については以下の通りです。

## 団交で改善勝ちとる！

### 《 「団体交渉」開催の申し入れについて 》

1. 出向者においては60歳を超えると体力的にも衰えていくため、便器の修繕など重量物を扱う業務は非常に苦痛となっており、65歳まで働き続けることに不安があります。よって、60歳を過ぎたら便器修繕など重量物を扱う担務にはつけないように配慮することを要求します。

【回 答】体力的には個人差があり年齢により一律に業務内容を変更する考えはない。また、重量物については二人以上で取り扱うよう指導しているため、現状で問題ないと考えている。

組 合 「年齢により一律で業務内容を変更するつもりはない」ということは、一律ではなく個別には配慮をするということか。

SEK 腰痛など本人から申告があれば検討する。

組 合 二人作業というが、一人しか入れない場所での作業もあり負担が大きい。

SEK 運搬は二人でやる。一人作業は便器の調整ぐらいである。

組 合 中腰など不自然な姿勢での作業で負担が大きい。そもそも便器取替作業は他の作業と比べて重いものを扱う作業という認識を会社は持っているのか。

SEK 認識はある。であるから二人作業を指導している。  
組 合 本人から申告があれば検討するというを確認する。

2. 教育・見習いについて、見習期間中において特殊作業（700系シロッコファン清掃）にあたらぬケースがあり、本務で突然対応するということがあります。このような状態は安全上問題があるため、特殊作業については教育・見習い期間終了後においてもしっかりと見習等を充実させて、本務で対応できるようにすることを要求します。

**【回 答】**見習い終了後に未経験の作業が発生した場合は、経験者をつけて作業させているので現状で問題ないと考えている。

組 合 作業が未経験かどうか、あらかじめ分かるのか。

SEK 技能の確認表を作成してあり、指導者が管理しているので分かる。

組 合 未経験者に対して作業から外したことがあった。

SEK 把握していない。そのようなことがないようにしている。

組 合 二人作業の際に一人が未経験者だったらどうするのか。

SEK 指導しながらやるか別の指導者をつけるかケースバイケースである。

組 合 安全な作業ができるようにするべきだ。

SEK 泊まり勤務の中に、全ての作業を知っている責任者が一名泊まっているので対応できる。

3. 第二修繕の作業員に対しては雨カッパが支給されていないため、雨天時のターレット移動や熱交作業時においてはズブ濡れ状態で作業を行っている状況があります。よって、第二修繕に対しても雨カッパを個人配布することを要求します。

**【回 答】**雨カッパは共用貸与としているが、サイズが合わない場合などには申告により対応している。

組 合 第二修繕の共用雨ガッパは何着あるのか。また、どこにあるのか。

SEK 20着ある。第二検修庫の9号車付近の詰所にある。

組 合 20着もあるのか。これまで数枚としか聞いていない。本当か。

SEK 再度確認する。

組 合 第二修繕の作業員は何名いるのか。

SEK 26名である。

組 合 ではあと6着用意して個人貸与とすれば良いではないか。

SEK 意見として聞いておく。

4. 制服の洗濯については洗濯機不足により、各自が自宅に持ち帰って洗うというのが現状となっています。このことはセキュリティーの確保及び衛生面から鑑みて問題がありますので、会社において責任を持って行うことを要求します。

**【回 答】** 制服は自己の責任で管理するのが基本と考えている。

組 合 制服の洗濯は、持ち帰らず会社で責任を持って行うべきである。

SEK 第一修繕の洗濯場で対応している。そこに持って行けば良い。

組 合 台車調査用の作業衣についても洗ってもらえるのか。

SEK 出せば洗ってもらえる。

組 合 洗濯機の増設はできないのか。

SEK 電気や水道など様々な条件があり何ともいえない。

以 上

### 新幹線エンジニアリング株式会社との団体交渉概要について

1. 協議内容： JR東海労幹地発第6号、2012年10月9日付による  
新幹線エンジニアリング株式会社（SEK）との団体交渉
2. 開催日： 2012年11月21日 10時30分より
3. 会 場： 会議室のルビコン「くりはらビル2階201会議室」
4. 交渉員： 組合側 成田委員長、平山執行委員、吉井執行委員、山口執行委員、土川  
執行委員  
SEK側 杉山品質部長、篠原担当部長、立花課長、丹藤課長代理

\*私たち新幹線地本は職場の組合員・社員の声をもとに、安全で働きやすい労働条件および職場環境の改善に向けて、今後も会社に申し入れを行い問題解決に向け協議していきます。問題点や要望事項等があればJR東海労新幹線地本までお知らせ下さい。